

平成27年度
(2015年度)

平成27年4月1日から
平成28年3月31日まで

事業報告

(大阪薫英女学院中学校・高等学校関係抜粋)



学校法人 薫英学園

学校法人 薫英学園

平成27年度（2015年度）事業報告 （平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

平成27年度予算（当初予算に加え、補正予算を実施）に計上した事業は、概ね予定どおり実施いたしました。その事業概要は、以下のとおりです。

I 法人の概要

学校法人薫英学園は、大学・大学院、高等学校、中学校及び幼稚園の5部門で構成しております。法人及び各設置校園の概要は、次のとおりです。

(1) 法人の沿革

昭和6(1931)年6月	私塾薫英女子学院創設（大阪市東淀川区木川）
昭和8(1933)年7月	各種学校令による私立薫英女子学院設立認可
昭和13(1938)年7月	薫英女学校（修業年限4年）に名称変更
昭和16(1941)年3月	財団法人 薫英学園設立並びに薫英高等女学校（修業年限5年）設置認可
昭和18(1943)年4月	全校生徒正雀学舎に移転完了（大阪府摂津市正雀）
昭和22(1947)年3月	薫英中学校設置認可
昭和23(1948)年3月	学制改革による薫英高等学校設置認可
昭和26(1951)年3月	財団法人薫英学園を学校法人に組織変更認可
昭和40(1965)年9月	薫英中学校廃止認可
平成2(1990)年4月	薫英高等学校普通科に国際コースを設置
平成8(1996)年4月	薫英高等学校に国際科開設
平成9(1997)年3月	大阪薫英女学院中学校設置認可
平成9(1997)年4月	大阪薫英女学院中学校開設
	薫英高等学校を大阪薫英女学院高等学校に名称変更認可
	大阪薫英女学院高等学校普通科に文理コース・総合コースを設置

(2) 所在地

大阪薫英女学院高等学校（昭和16年4月開設）

〒566-8501 摂津市正雀 1-4-1 Tel.06-6381-5381

大阪薫英女学院中学校（平成9年4月開設）

〒566-8501 摂津市正雀 1-4-1 Tel.06-6381-2345

(3) 収容定員・現員と教職員数（平成 27 年 5 月 1 日現在）

設 置 校 学 部 ・ 学 科 名	収容定員	現 員	教 育 職 員		事 務 職 員	
			専任	非常勤	専任	パート タイマー
大阪薫英女学院高等学校	1,320	778	56	13	7	7
大阪薫英女学院中学校	360	163	14	6	3	1
計	1,680	941	72	19	10	8

II 事業の概要

[高等学校・中学校関係]

1 教育活動の充実

次の学科及びコースで実施しました。

学 科	コース
普通科	文理特進、英語進学、総合進学、スポーツ・特技
国際科	スーパーアドバンスト、スーパーイングリッシュ

2 海外留学

(1) 長期留学

海外留学は、ニュージーランドへ高校生 68 名（姉妹校 24 校）中学生 40 名（姉妹校 14 校）及びカナダへ高校生 20 名（姉妹校 5 校）の生徒が 1 年間留学し、英語力の習得はもとより、国際感覚の醸成や国際交流に努めました。

1988 年にカナダ留学から始まった海外長期留学は今回で 29 回目、中高一貫のニュージーランド留学は 17 回目を数えますが、これまで 3,800 名を超える生徒が留学に参加しています。

(2) 短期留学

普通科英語進学コースでは 2012 年から夏休みの期間を利用して、約 1 ヶ月のニュージーランド短期留学を実施しています。本年度は 28 名の参加で北島北部の 5 校の姉妹校で研修をしました。

3 海外研修、国際交流

(1) スカラー生の受け入れ

高等学校では、スカラー生としてニュージーランドの姉妹校から 2 名の留学生を受け入れており、高校 1 年生の普通科クラスに在籍し、日本語の習得をはじめ、歴史・伝統芸能・慣習等を学習するとともに、本校生徒と異文化交流、友好親善を図っています。

(2) 姉妹校との交流

年間を通じてニュージーランド、カナダ姉妹校から学校長、国際部長など学校関係者の訪問が

あり、保護者会等への出席を通じて交流を図りました。また、入学式、卒業式には海外姉妹校の学校長を招待しています。また、式典中に留学を体験した生徒代表生が謝辞を英語で述べる機会があり、そのスピーチは毎回留学の成果を示すものになっています。

(3) 夏季海外研修の実施

7月16日から8月1日までの期間で、カナダ短期研修を実施しました。参加者は年々中学生の数が増え、長期留学の事前留学経験のような機会となっています。カナダ・ウイニペグでの研修は、現地校を借りた本校用の特別プログラムの実施で、アクティビティと英語研修を巧みに融合した流れで、まさに「楽しみながら英語を学ぶ」体験が得られました。この時期に同時に実施されるイギリス短期研修はヨーロッパ圏の世情不安からか募集人員が集まらず、残念ながら実施できませんでした。

4 生徒募集

中学校につきましては、これまでに引き続き、中高一貫教育の充実を図りました。

高等学校は、少子化が進む中で、留学制度を中心とする国際性及び有名大学への豊富な進学実績という、本校の特色をアピールして定員確保に努めました。

(1) 保護者対象進学説明会（含むオープンキャンパス）

中学校（実施回数 7回 参加件数 166件）

高等学校（実施回数 5回 参加件数 611件）

(2) プレテスト

中学校受験希望者を対象に10月11日に実施し、51名が受験しました。

(3) 個別相談会の実施

中学校（実施回数 3回 参加件数 14件）

高等学校（実施回数 3回 参加件数 114件）

(4) 学校訪問等

訪問校数（延べ数） 中学校 1,108校訪問 塾 1,216校訪問

(5) 塾対象学校（入試）説明会

春の説明会 228塾 秋の説明会 169塾

5 「英検」（実用英語技能検定）の実績

本年度の「英検」の合格者数は、1級3名、準1級39名、2級160名、準2級205名となり、在籍者の内で準1級取得者は51名、2級は342名となりました。

なお、高校生が取得できる割合が1%といわれる超難関の1級合格は14年連続の記録を更新しています。

6 Kun-ei Kids（クンエイ・キッズ）の実施

Kun-ei Kidsとして、小学校4、5、6年生を対象に、6月から10月にかけて10回にわたり英会話講座を開講しました。参加者は、本校の様子を身近に知ることができるなど、受験へのきっかけともなりました。

7 薫英杯女子中学生英語スピーチコンテストの実施

ニュージーランド、カナダの両大使館、大阪府教育委員会などの後援を得て、文化の日に実施しました。30校の中学校代表30名が暗唱スピーチを披露しました。

8 施設・設備の充実

- (1) 雨天体操場グラウンドの改良及びテニスコートラインを敷設し、雨天時の運動場環境の向上を図りました。
- (2) 9号館1階自習室の整備を図り、難関国公立大学合格に向けた勉学への取り組み環境の改善を図りました。
- (3) 7号館1階調理室内の調理台レンジ・コンロ及び炊飯器の更新を行い、調理実習等の授業環境の充実に努めました。
- (4) 中・高図書館及び職員室の空調機器の更新を行い、教育環境の整備・改善を図りました。

9 その他（クラブ活動実績）

(1) 陸上競技部

陸上競技部は、「第31回大阪高等学校女子駅伝競走大会」において優勝し、大阪府の代表として「女子第27回全国高等学校駅伝競走大会」に10年連続10回目の出場を果たしました。本大会では、昨年同様優勝は成りませんでした。第3位入賞という成果を上げ、4年連続しての入賞を果たしました。

なお、日本陸上競技連盟等から、10年連続全国駅伝出場の学校表彰を受けました。

「皇后盃第34回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会」において、大阪府代表として本学院の高校生4名と卒業生2名が出場し健闘しました。

また、「女子第31回近畿高等学校駅伝競走大会」では、大阪府勢として初の優勝を果たしました。

個人においては、高校2年に在籍する生徒が、「第9回世界ユース陸上競技選手権大会（南米・コロンビア）」の女子3,000mで、世界の強豪とのデッドヒートの末に、第6位入賞。また、「秩父宮賜杯第68回全国高等学校陸上競技選手権大会（全国インターハイ）」に4名が出場し、女子3,000メートルでは、出場した3名とも決勝に進出するなど健闘しました。

(2) バスケットボール部

① 中学バスケットボール部

「第69回・大阪中学校選手権大会」に優勝（4年連続）し、「第64回・近畿中学校総合体育大会」に準優勝したことから、全国大会への出場を果たしました。

出場した、「第45回・全国中学バスケットボール大会」においては、善戦したものの、決勝トーナメントへの進出を果たすことはできませんでした。

② 高校バスケットボール部

「第68回大阪高等学校バスケットボール選手権大会」に優勝した後、「第62回近畿高等学校バスケットボール大会」には7年連続29回目の優勝という輝かしい成績を収めました。「大阪高校総合大会」でも優勝を果たし、「第67回全国高等学校バスケットボール選手権大会（インターハイ）」では、主力選手2名が「第4回FIBA ASIA U-16女子バスケットボール選手権大会」に出場したため、本来の力が発揮できず16位という結果に終わりました。さらに、昨年出

場が叶わなかった「全国高校選抜優勝大会（ウィンターカップ）」では、優勝した桜花学園とベスト8をかけて対戦しましたが、惜しくも16位という結果となりました。

(3) フィギュアスケート部（同好会）

高校1年に在籍する生徒が、岩手県盛岡市で開催された、平成27年度全国高等学校総合体育大会スケート競技選手権大会のフィギュア競技において第3位入賞を果たしました。

以上